

PC Security Solution

eNBioSecure Login

Guide



© Copyright 2012, NITGEN&COMPANY Co., Ltd.
All rights reserved.

- 許可無く本マニュアルの一部又は全部をいかなる形にでも改編することは禁じられています。
- 機能改善の目的で製品仕様は事前の通知なしに変更されるものとします。
- NITGEN&COMPANY、NITGENはNITGEN&COMPANYの登録商標です。
- 他の製品名・商標はそれぞれの会社の登録商標です。

NITGEN&COMPANY 日本駐在事務所

Tel: 045-342-0371

Fax: 045-342-0372

Email: info@identicservice.com

URL : <http://www.nitgen.com>

目次

CHAPTER1 開始	5
紹介	7
システム要求	9
CHAPTER2 インストール・アンインストール	11
インストール	12
アンインストール	16
パッチ（更新ファイル）	19
CHAPTER3 初期設定	21
初期情報の設定	22
ログオン初期設定	23
CHAPTER4 WINDOWS ログオン	27
ユーザ・ドメイン選択エラー! ブックマークが定義されていません。	
認証	31
緊急時認証	32
スクリーンロック	33
CHAPTER5 管理プログラム	35
ユーザ	38

ユーザ情報.....	44
認証ログ.....	46
システムログ	エラー! ブックマークが定義されていません。
オプション.....	48

CHAPTER6 セキュリティ機能.....52

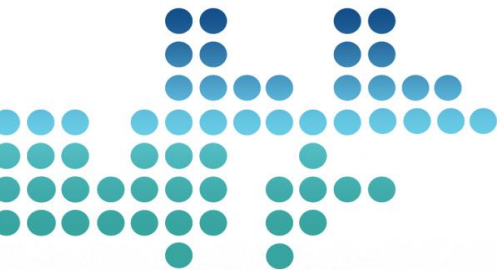
スクリーンセーバ	54
----------------	----

CHAPTER7 ファイル暗号化.....55

エクスプローラからの暗号化・復号化	57
-------------------------	----

CHAPTER8 付録.....59

指紋登録.....	62
指紋認証.....	65

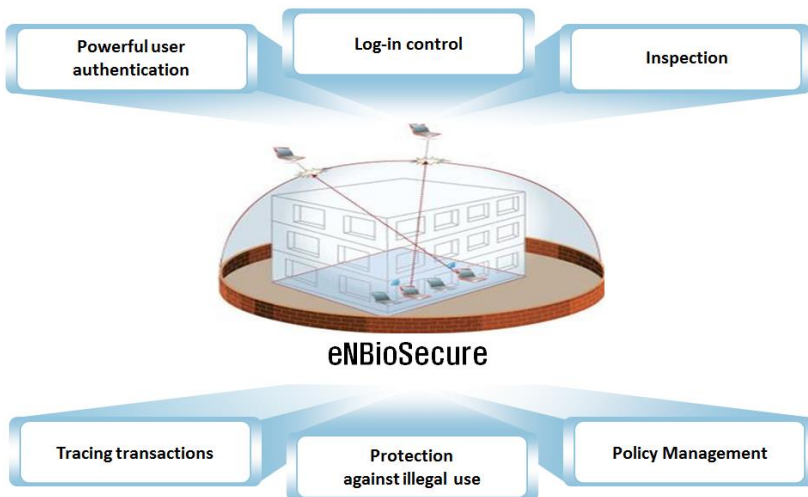


Chapter1 開始

製品紹介.....	7
システム要求.....	9

紹介

近年生体認証システムはその便利さ・経済性そして高いセキュリティ性能から幅広くその使用範囲が広がっています。



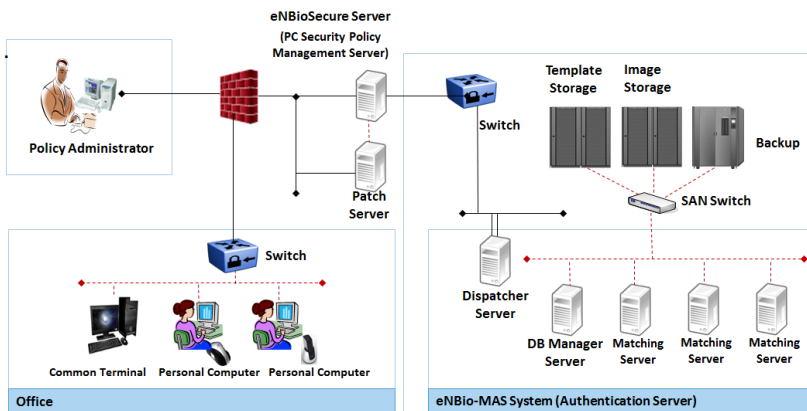
[eNBioSecure 2.0 の特長]

とりわけ指紋認証は生体認証の中で、そのコストパフォーマンスの高さから様々なアプリケーション向けに開発が進んでいます。

Nitgen&Company は指紋認証技術のリーディングカンパニーとして、PC セキュリティシステム、ナリッジマネジメントシステム、金庫、入退室管理システム、電子決裁その他のソリューションに生体認証セキュリティを提供してまいりました。弊社は R&D・品質管理を通じて、あらゆるお客様のニーズにタイムリーにお応え致します。

NitgenのPCセキュリティソリューションはアルゴリズム、光学センサ技術そしてアプリケーション開発技術を有機的に結合させています。パスワード忘れやカードの紛失・盗難のリスクを排除します。

又、ネットワーク環境での監視・管理の一元化が出来るよう設計されています。企業・政府系機関等強力な中央一元管理ニーズにもお応えします。



[eNBioSecure2.0 システム構成図]

このマニュアルでは基本的なeNBioSecureの使用方法と、使用上のヒントをご紹介します。

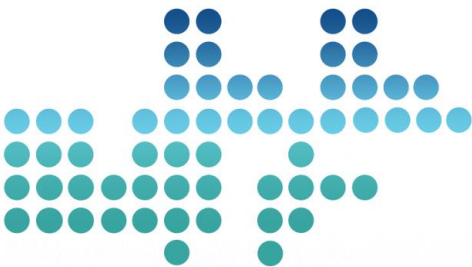
システム要求

最小システム要求仕様

製品	仕様
eNBioSecure Server	CPU : Core2 Duo E8400 3Ghz RAM : 2G Byte (使用可能メモリ) OS : Windows Server 2003
eNBioSecure Manager	CPU : PentiumIV 2Ghz RAM : 500M Byte (使用可能メモリ) OS : Windows XP Service pack 3
eNBioSecure Login	CPU : PentiumIV 2Ghz RAM : 100M Byte (使用可能メモリ) OS : Windows XP Service pack 3

推奨システム仕様

製品	仕様
eNBioSecure Server	CPU : Intel core i7 RAM : 4G Byte (使用可能メモリ) OS : Windows Server 2008 64bit
eNBioSecure Manager	CPU : Core2 Duo E8400 3Ghz RAM : 1G Byte (使用可能メモリ) OS : Windows XP Service pack 3
eNBioSecure Login	CPU : PentiumIV 2Ghz RAM : 200M Byte (使用可能メモリ) OS : Windows XP Service pack 3



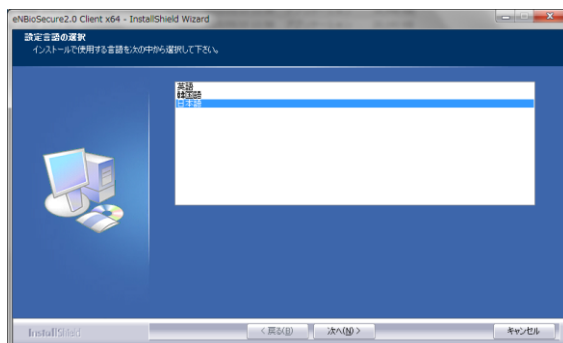
Chapter2 インストール・アンインストール

インストールエラー! ブックマークが定義されていません。2	
アンインストールエラー! ブックマークが定義されていません。6	
更新ファイル.....	19

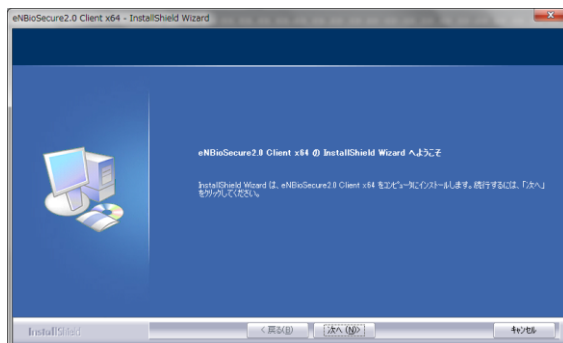
インストール

eNBioSecure 2.0 Log-In インストール インストールガイド

1. eNBioSecure 2.0 Log-In インストーラファイルをダブルクリックします。言語選択画面が表示されますので、日本語を選択して“次へ”ボタンをクリックします。



2. インストールウィザード開始画面が表示されますので“次へ”をクリックします。



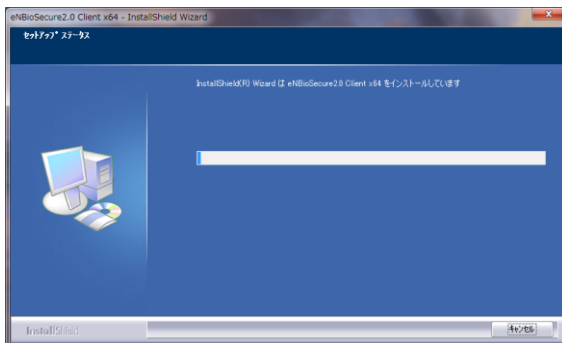
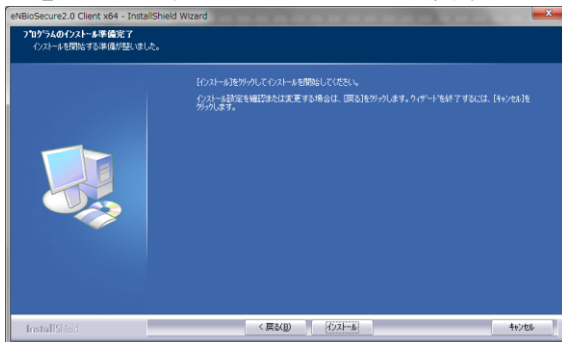
3. 使用許諾契約（英文）が表示されますので、使用許諾に承諾してインストールする場合はライセンス承諾欄にチェックを入れて“次へ”をクリックしてください。
（使用許諾を承認しない場合はキャンセルでインストールを中止してください。）



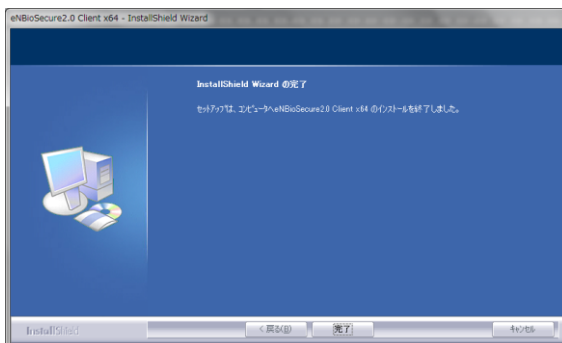
4. プログラムのインストール先を選択して”次へ” ボタンをクリックします。インストール先を選択しない場合はデフォルト設定値（C¥NITGEN）のインストール先にインストールされます。



5. インストール準備完了ウィンドウが表示されます。“インストール”をクリックするとインストールが開始されます。



6. 下図のウィンドウが表示されます。“完了”をクリックするとインストールが完了します。



7. 下図の画面が表示されます。“次へ”をクリックするとユーザ登録ウィザードが起動します。

* 通常の使用の場合は“サーバ認証モードに設定”にチェックが入っています。”クライアント認証モードに設定”にチェックを入れてください。



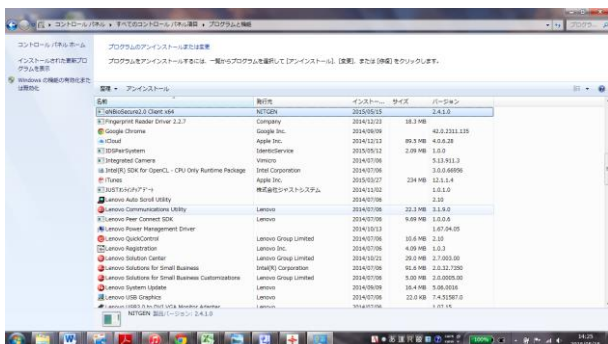
 注意

Windows のプログラムファイルズにはインストールされません。インストール時にインストール先を別ホルダに指定しない場合は初期値（C¥NITGEN）にインストールされます。別フォルダにインストールする場合はインストール先を指定してください。

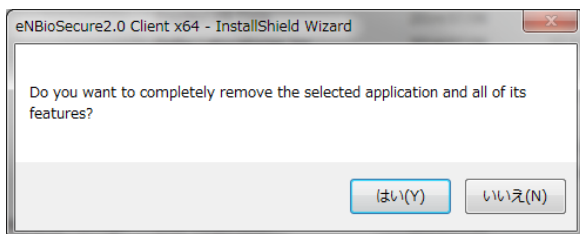
アンインストール

eNBioSecure 2.0 Log-In プログラムのアンインストール UnInstall ガイド

1. eNBioSecure2.0 Client のアンインストール
[コントロールパネル] - [プログラムと機能]を開き“eNBioSecure 2.0 Client”を選択してダブルクリックします。



下図のメッセージが表示されるので、アンインストールするならば“はい”を、しないならば“いいえ”をクリックします。プログラムがアンインストールされても、データベース（指紋情報、Windows ログイン ID 等）は削除されず残ります。

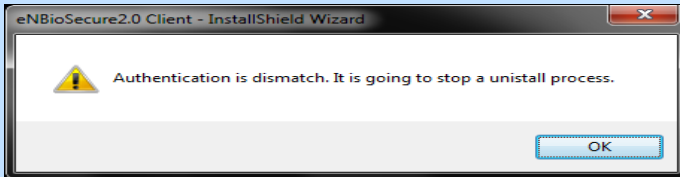


指紋認証要求ウィンドウが表示されます。管理者として登録され指紋で認証してください。

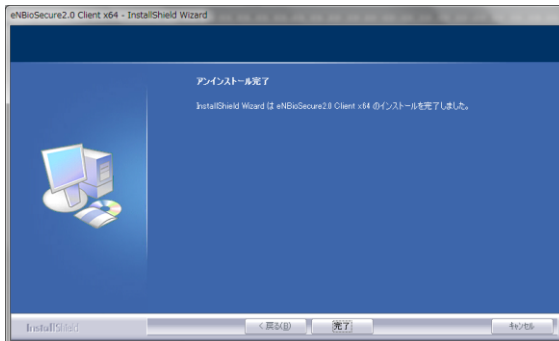


注意

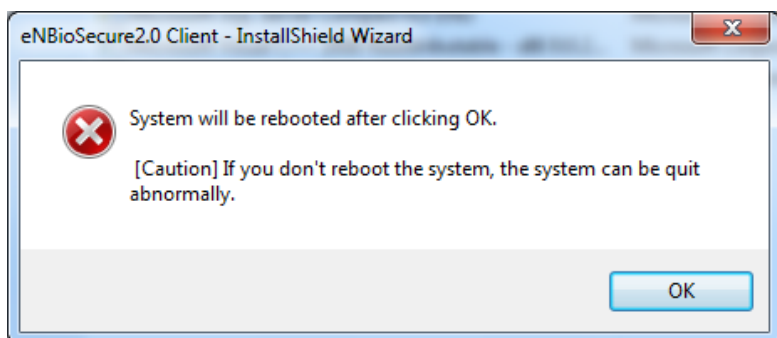
認証に失敗するとアンインストールされません。



2. “完了” ボタンをクリックしてください。アンインストールが完了します。

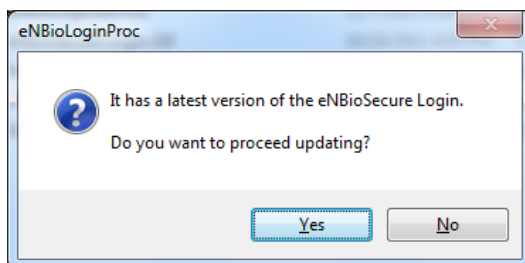


3. アンインストールが完了すると PC の再立ち上げが行われます。“OK” をクリックすると Windows がシャットダウンします。

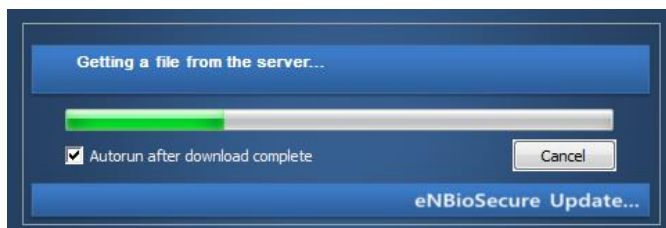


パッチ（更新ファイル）

eNBioSecure Login は新しい更新ファイルがリリースされると自動的に更新ファイルをインストールします。

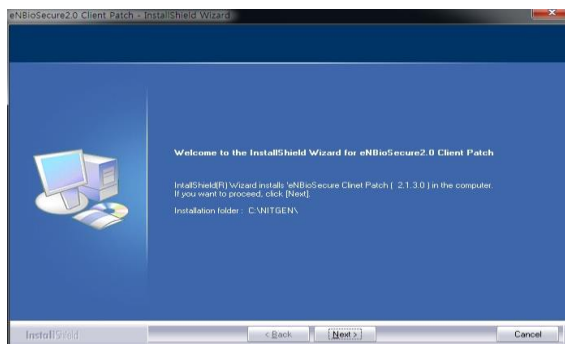


上記の更新ファイル通知ウィンドウで“Yes”ボタンをクリックするとパッチ（更新）ファイルがダウンロードされ、インストールされます。

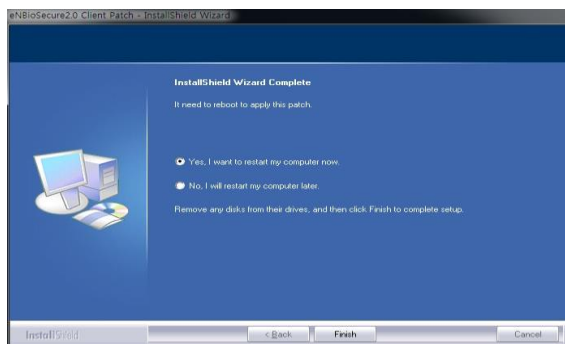


ダウンロードが完了するとインストールが行われます。

1. ダウンロード終了後下図のウィンドウが表示されます”Next” をクリックすると更新ファイルがインストールされます。



更新ファイルのインストールが終了すると、PC が再起動します。



注意

- サーバとクライアントプログラムのバージョンが一致しているか確認してください。一致していないと更新はできません。
- 更新プログラムを有効にするには PC を再起動する必要があります。



Chapter3 初期設定

初期情報の設定	22
ログイン初期設定	23

初期設定

インストール直後若しくは eNBioSecure Login プログラムを起動すると初期設定画面が立ち上がります。

初期情報の設定

インストール直後、もしくはeNBioSecure Loginプログラムを起動すると下図ウィンドウが表示されます。クライアント認証モードに設定にチェックを入れて“次へ” ボタンをクリックします。



1. **サーバ認証モード**： 認証プロセスがeNBioSecure Serve (オプション)で行われるモードです。ネットワーク上に eNBioSecure Serverがインストールされている必要があります。
2. **クライアント認証モード**： 認証プロセスはeNBioSecure LoginがインストールされたPC内で行われます。このマニュアルではクライアント認証モードについて説明します。

“次へ” を押して初期設定をスタートします。



注意

設定を行うには Windows ログイン ID が管理者権限を有する必要があります。（ユーザ権限では初期設定はできません）

ログイン初期設定

初期設定画面が表示されます。

ユーザID、ユーザ名を任意に入力します。（英数文字）パスワード、パスワード確認欄に同一のパスワードを入力します。

***パスワードは英数文字、大文字小文字を混ぜた10桁以上にしてください。又、ここで入力したパスワードは非常に重要な情報ですので、印刷・手書きで記録した上で、パッケージに同梱の封筒に入れ封印した上で、金庫等の鍵がかかる保管庫で厳重に保管してください。このパスワードは指紋認証装置が故障した時等緊急時に使用します。**

指紋登録ボタンをクリックします。

指紋登録ウィザード画面（下図）が表示されますので、“次へ”をクリックします。



指紋登録ウィザード指選択画面が表示されます。登録する指の上の青丸をチェックします。



指紋センサのLEDが点灯しますので、指をセンサのガラス面に置きます。（ガラス面にしっかり指を設置してください。）画面メッセージに順って一度指を離してもう一度同じ指をガラス面に置いて登録してください。



登録が終了すると、登録した指先の○がピンク色に変わります。指紋の登録が済んだら“次へ”をクリックします。

指紋登録が終了したら”次へ”ボタンをクリックします。



Windowsアカウント登録画面（下図）が表示されます。使用するPCのWindowsログオンIDとドメイン名を正確に入力します。（ログオン名、ドメインが解らない場合はネットワーク管理者に聞いて下さい。）

Windowsログオンのパスワードを正確に入力します。

入力が完了したら“次へ”をクリックします。



* Windows ログオン ID、ドメイン、パスワードが間違っているばあいは、左図の様にエラーメッセージが表示されます。



入力が正しく行われると下記画面が表示されますので、“完了” ボタンをクリックして登録を完了させます。



○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

Windows ログオン

認証方法は

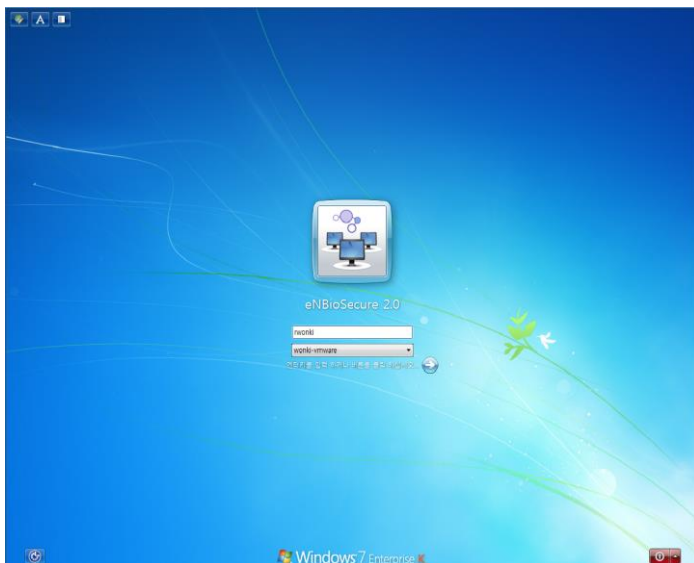
- 指紋認証
- パスワード認証
- 緊急時認証

があります

指紋により認証確認がおこなわれます。認証の可否は管理者により管理されます。

ユーザ・ドメイン選択

〈Windows 7 ログオン画面〉



ユーザIDとドメインが表示されています。

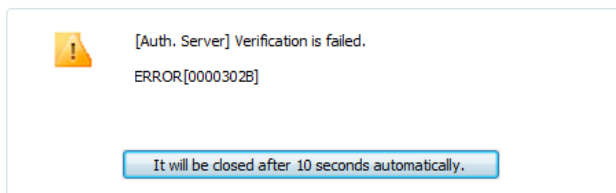
認証するユーザIDとドメインが表示されている場合、“→” ボタンをクリックして認証に進んで下さい。

ユーザ ID

ユーザ ID は eNBioSecure で登録したものを入力（もしくは選択）して下さい。

認証

ユーザ ID、ドメインを確認した上で指紋認証して下さい。若し認証エラーが発生すると下記ウィンドウが表示されます。



[Example]

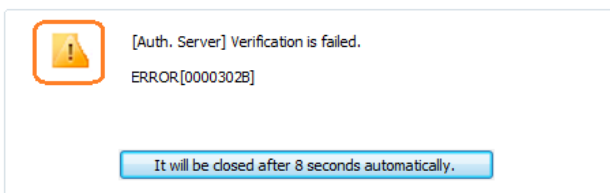
青四角の枠部分をクリックするか、表示の秒数が経過すると再度指紋認証を試みることができます。エラーが続くばあいにはユーザ ID、ドメイン情報をネットワーク管理者に確認して下さい。

注意

認証情報が間違っている場合、認証エラーになります。
認証エラーが頻発する場合（指紋認証に問題がある場合）は管理者に相談して認証方法を変更してください。

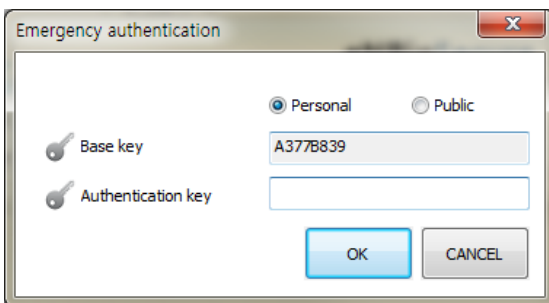
緊急時認証

指紋認証装置が故障している場合、若しくはサーバ認証モードで認証サーバとネットワーク接続が出来ない場合等緊急時の認証方法を説明します。緊急時には下記のメッセージが表示されます。



左上の“！”マークをクリックすると下記の緊急パスワード入力画面が表示されます。

* 緊急パスワードは、ユーザ登録時に登録して、封緘したパスワードです。管理者に連絡して封緘したパスワードを取得して下記の画面の“Authentication Key”欄に入力して下さい。

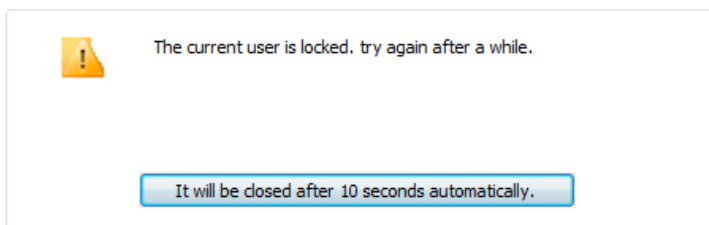


* 緊急パスワードでログイン後はなるべく早く、管理者に連絡して緊急パスワードを変更の上、封緘して保管して下さい。

* 緊急パスワードはシステムのセキュリティホールになりますので、使用後は直ちに変更して下さい。

スクリーンロック

連続して指紋認証に失敗すると一定時間認証をロックします。不正アクセスを制御する為です。連続認証エラー時に下記メッセージが表示されます。



＜スクリーンロック時の表示メッセージ＞

スクリーンロック時は設定時間が経過するまで次回の認証はできません。

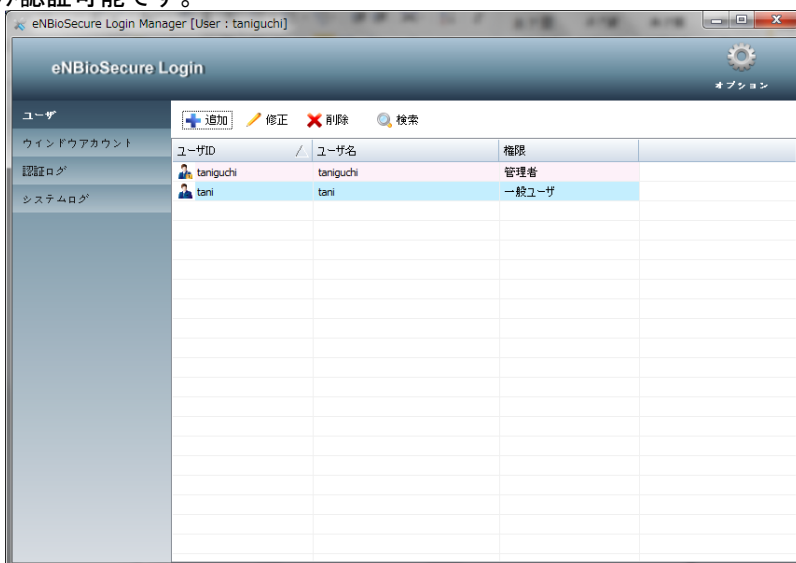
スクリーンロック解除後設定回数以上認証失敗をすると再度スクリーンロック状態になります。

認証成功すると、失敗数は初期化されます。

Chapter5 管理プログラム

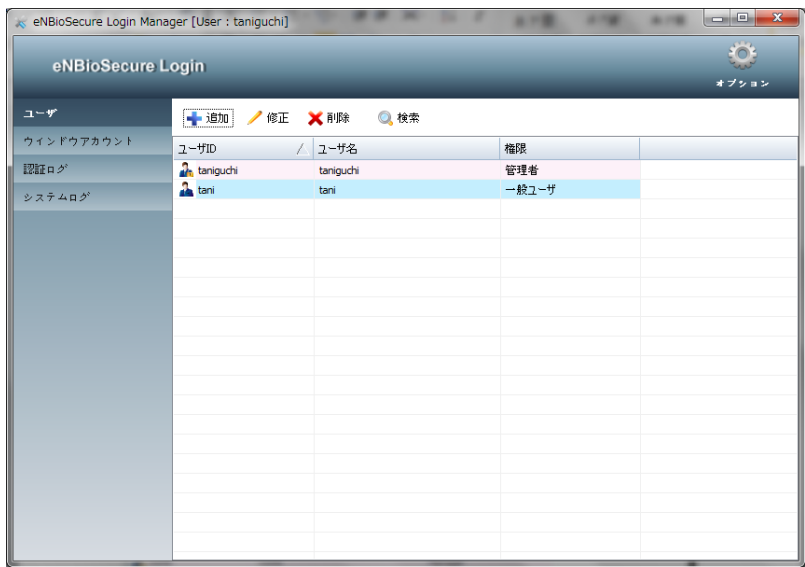
ユーザ	38
ユーザ情報	44
WINDOWS アカウント	45
認証ログ	46
システムログ	47
オプション	48

管理プログラム起動には認証が必要になります。ログオンユーザのみ認証可能です。



[管理プログラム]

ユーザ



登録ユーザがリスト表示されます。管理者はユーザ（管理者/一般ユーザ）の追加・変更・削除が可能です。

ユーザ追加

追加ボタンをクリックすることでユーザの追加が可能です。

The screenshot shows a 'User Management' dialog box with the title 'ユーザ追加' (Add User). It is divided into two main sections: '基本情報' (Basic Information) and '認証情報' (Authentication Information). The '基本情報' section contains fields for 'ユーザID' (User ID), 'ユーザ名' (User Name), and '権限' (Permissions) with a dropdown menu set to '一般ユーザ' (General User). The '認証情報' section contains fields for 'パスワード' (Password), 'パスワード 確認' (Password Confirmation), '指紋' (Fingerprint) with a '指紋登録' (Fingerprint Registration) button, and 'タイプ' (Type) with a '-' button. To the right, the 'ウィンドウアカウント情報' (Window Account Information) section includes a 'ドメイン' (Domain) dropdown, a table with columns 'ウィンドウログオンID' (Window Logon ID) and 'ログオン' (Logon), and a '選択したアカウントでログオン設定' (Set logon for selected account) button. At the bottom right are '確認' (Confirm) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

ウィンドウログオンID	ログオン

基本項目:登録したいユーザの基本情報を入力します。

- ユーザ ID : eNBioSecure で使用する ID です。(Windows ログオン ID とは別です。)登録した ID は変更できません。
- ユーザ名 : その ID のユーザ名です。
- 権限: 管理者と一般ユーザを区別します。
 - 管理者 : 登録した全てのユーザ管理が可能です。又、eNBioSecure の設定、Windows ログオン設定が可能です。
 - 一般ユーザ: このコンピュータへのログオンが可能です。

認証 : Windows ログオン時の認証情報を入力します。

- パスワード : パスワード認証設定時もしくは緊急時に入力するパスワードです。
- 指紋 : 指紋登録ボタンをクリックして指紋情報を登録します。

- タイプ：認証タイプを選択します。

The screenshot shows a configuration window for authentication. On the left, a box labeled '認証タイプ' (Authentication Type) contains a list with '指紋' (Fingerprint) and 'パスワード' (Password). To the right of this list are two empty rectangular boxes. The top box is labeled '必修認証' (Mandatory Authentication) and the bottom box is labeled '選択認証' (Optional Authentication). Blue arrows point from the list to the boxes and between the boxes. Green arrows on the right side of the boxes indicate they can be moved up or down. At the bottom of the window, there are two icons: a blue checkmark inside a dashed box and an orange X.

- 認証方法を矢印（青）で移動させます。
 - 認証タイプ：選択されていない認証方法です。
 - 必修認証：Windows ログイン時に使用される認証方法です。複数認証登録の場合上から順に認証要求されます。
 - 選択認証：Windows ログイン時に使用される認証方法です。複数認証登録の場合、どちらで認証しても可です。
- 認証の順番は緑色矢印で変更できます。

設定例)



上記の場合先ずパスワード認証画面が現れ、認証成功後指紋認証画面が表示されます。



上記の場合、指紋でもパスワードでも認証可能です。パスワード認証に失敗しても指紋ウィンドウが現れますので、指紋認証に成功すればOKです。

The screenshot shows a 'User Management' window with two main sections: 'Basic Information' and 'Windows Account Information'.

Basic Information:

- User ID: taniguchi
- User Name: taniguchi
- Role: 管理者 (Administrator)
- Authentication Information:
 - Password: (masked with dots)
 - Password Confirmation: (masked with dots)
 - Fingerprint: (button: 指紋登録)
 - Type: (button: パスワード / 指紋)

Windows Account Information:

- Domain: TANIGUCHI-PC (with + and - icons)
- Table:

Windows Login ID	Login
taniguchi	○
tani	
- Button: 選択したアカウントでログイン設定 (Set login for selected account)

Buttons at the bottom: 確認 (Confirm) and キャンセル (Cancel).

Windows アカウント : 登録する Windows アカウント情報を入力します。

- + : アカウント追加できます。
- × : アカウント削除できます。
- 選択したアカウントでログイン実施: ログインアカウント設定できます。(複数のログイン ID を持っている場合)

ユーザ変更

ユーザ情報変更時にクリックします。

ユーザ削除

管理者は登録されたユーザの削除が可能です。

ユーザ情報

ユーザ追加

User Management

基本情報

ユーザID: taniguchi
ユーザ名: taniguchi
権限: 管理者

認証情報

パスワード:
パスワード確認:
指紋: 指紋登録
タイプ: パスワード / 指紋

ウィンドウアカウント情報

ドメイン: TANIGUCHI-PC

ウィンドウログインID	ログイン
taniguchi	O

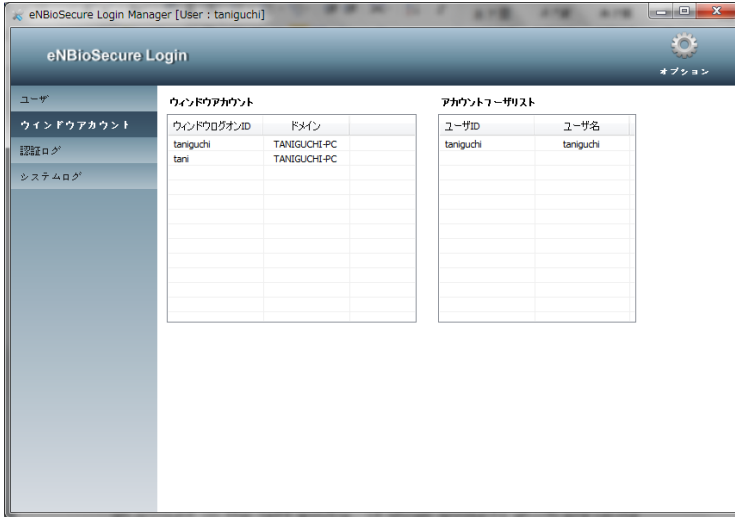
選択したアカウントでログイン設定

確認
キャンセル

ユーザ情報を表示します。 修正ボタンをクリックするとユーザ情報を修正出来る画面になります。

Windows アカウント

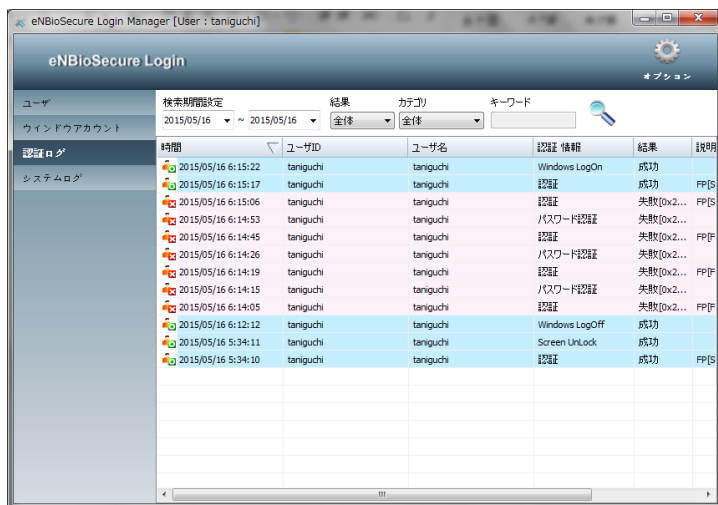
windows アカウント管理ができます。



Windows アカウントリスト

Windows アカウントリストには現在 PC を利用しているアカウントが表示されます。ウィンドウアカウントリストのユーザを選択すると eNBioSecure で使用しているユーザ ID がアカウントユーザーリストに表示されます。

認証ログ



認証データを日ごとに検索条件で検索できます。

検索期間設定：検索期間を設定します。

結果：失敗・成功条件で検索できます。

カテゴリ：全体、ユーザ名、ユーザ ID を検索条件として選択できます。

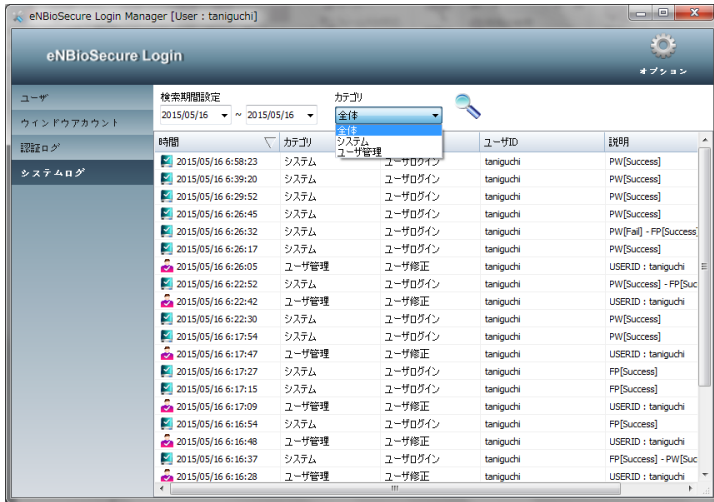
1



一般ユーザとしてログオン時はそのユーザのログのみ検索可能です。

システムログ

ユーザ管理、システム設定イベントログを検索できます。



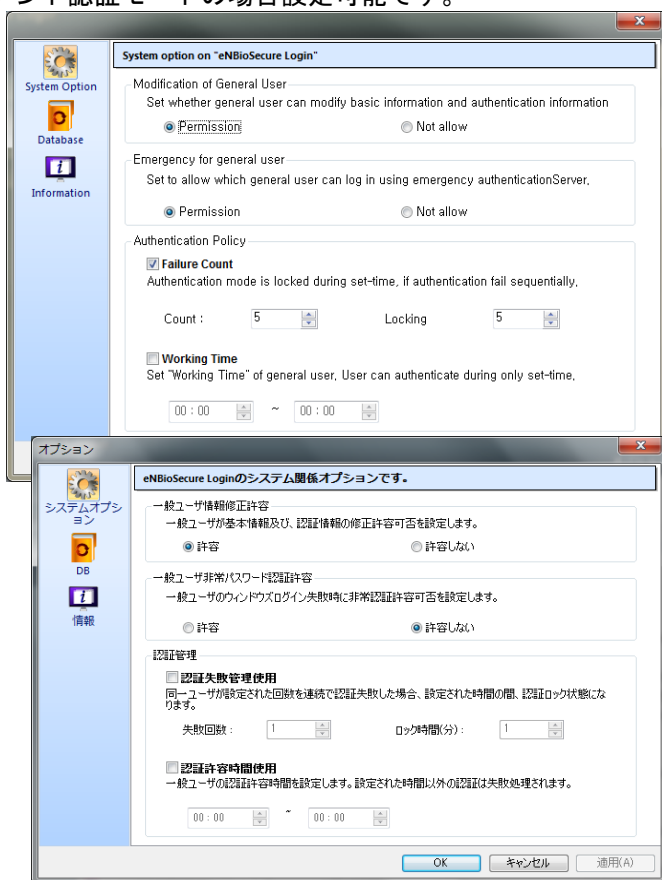
検索期間設定：検索期間を設定できます。

カテゴリ:全体、システム、ユーザ管理のカテゴリで検索できます。

オプション

eNBioSecure Login の機能設定が可能です。

クライアント認証モードの場合設定可能です。



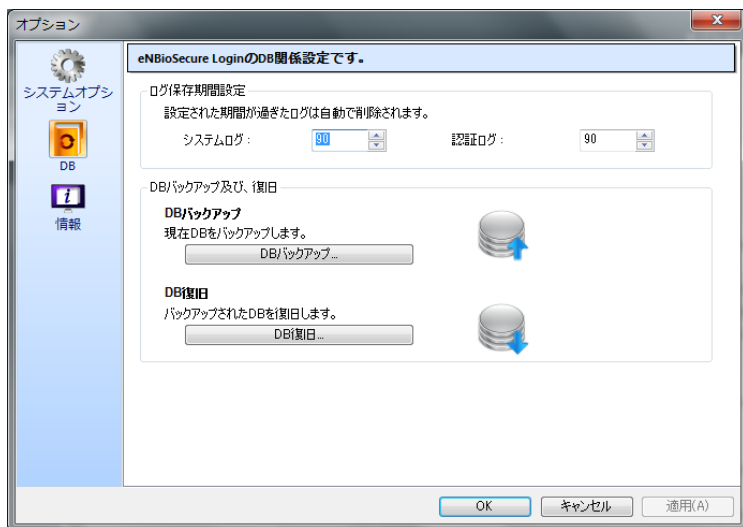
一般ユーザ情報修正許容：一般ユーザにユーザ情報の変更を許可する場合 許容にチェックを入れます。

一般ユーザ非常パスワード認証許容：一般ユーザに非常時パスワード認証を許可させる場合 許容にチェックを入れます。

認証管理：認証オプション管理が出来ます。

- 認証失敗管理使用：連続して認証失敗した場合、設定時間内の認証を制限します。（スクリーンロックを参照）
- 認証許容時間使用：一般ユーザのログイン許可時間を設定します。管理者はこの許可時間の制限を受けません。

DB（データベース）



ログ保存期間設定：ログデータ（認証ログ、システムログ）の最大保存期間を設定します。最大値を超えたログデータは自動的に削除されます。

DB バックアップ：“DB バックアップ”アイコンをクリックして、バックアップ先を選択します。

DB 復旧：バックアップしたファイルのリストアを実行できます。

**注意**

eNBioSecure Login の DB は SQLServerCompact (sdf) ファイル形式です。リカバリー（リストア）後は PC を再起動して下さい。

Information

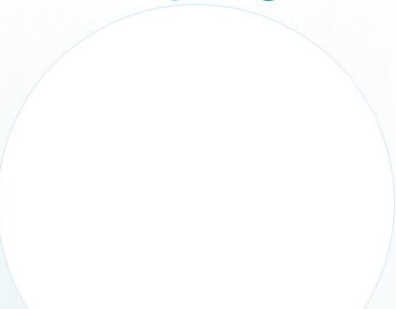
eNBioSecure Login プログラム情報を表示します。



サーバ認証モードに転換 : クライアント認証モードからサーバ認証モードに転換します。

***サーバ認証モードで使用するためには、サーバ認証システムが必要です。サーバ認証システム eNBioSecure Server がネットワーク内にインストールされていない場合は“サーバ認証モードに転換”は行わないで下さい**

パスワード確認: 現在使用中の Windows アカウントのパスワードを確認できます。



Chapter6 セキュリティ機能

スクリーンセーバ..... 54

▶ スクリーンセーバ

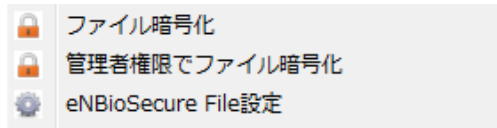
ユーザが PC から離れた際に起動するスクリーンセーバの解除を指紋認証で行うことで PC のセキュリティを確保します。.

Chapter7 ファイル暗号化

エクスプローラからの暗号化・復号化 57

エクスプローラからの暗号化・復号化

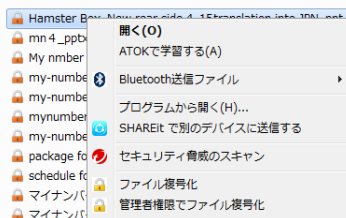
Windows のエクスプローラからファイルの暗号化・復号化が出来ます。エクスプローラを開き、ファイルを選択後、右クリックで現れるメニューに eNBioSecure Login インストール後に下記の暗号化・復号化メニューが表示されます。



ファイル暗号化： 指定したファイルを暗号化します。選択すると下記ウィンドウが表示されます。”はい”をクリックすると、指紋認証ウィンドウが表示され、指紋センサの LED が点灯します。登録した指をセンサに置き、認証が成功するとそのファイルは暗号化されます。

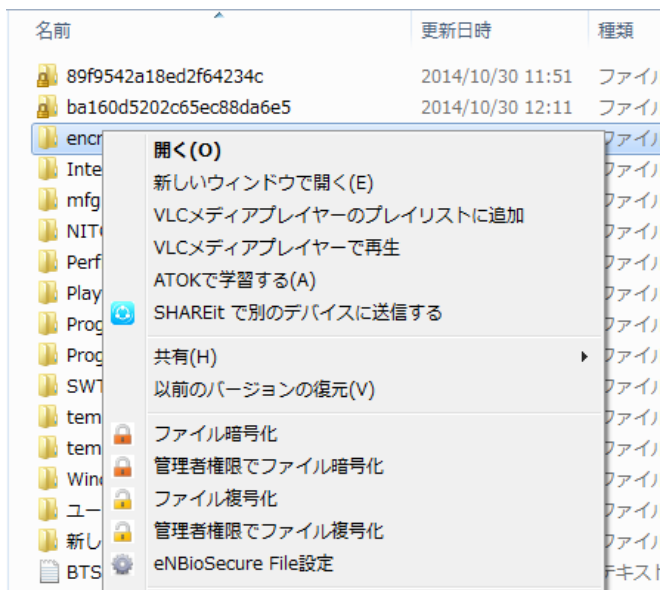


ファイル復号化： エクスプローラから指定した暗号ファイルを復号化します。暗号化されたファイルは下図の様にアイコンが鍵マークに変わります。復号化したいファイルを選択して右クリックして表示されたメニューからファイル復号化を選択して、指紋認証に成功するとファイルは復号化されます。



フォルダ単位で暗号化することも可能です。フォルダを右クリックして開いたメニューからファイル復号化を選択するとそのフォルダ内のファイルを全て暗号化します。

* 但し、Windows の管理フォルダ（マイドキュメント、デスクトップ等）は Windows の制限によりフォルダ単位の暗号化は出来ません。





Chapter8 付録

指紋登録.....	62
指紋認証.....	65

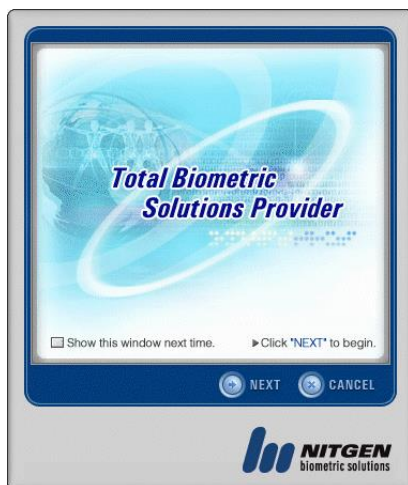
付録

eNBioSecure 2.0 使用の付録情報です。

指紋登録

指紋登録ウィザードを紹介します。

1. 指紋登録ボタンをクリックすると、指紋登録ウィザード初期画面が表示されます。[Show this window next time] のチェックを外すと次回からこのウィンドウは表示されません。



2. 登録する指を選択します。登録されると、青丸がピンク色に変わります。ピンク色丸をクリックすると登録した指紋情報を削除できます。



3. 指紋登録時には同じ指を2度センサに置きます。”ADJUST” ボタンをクリックすると、指紋センサの照度を変えることができます。これにより指紋イメージ取得の最適化が行えます。



4. 下図は指紋登録後です。（左手親指がピンク色になっています。指紋登録済みです。）別の指を登録する場合は”NEXT” ボタンをクリックします。



5. 指紋登録後は “FINISH” ボタンをクリックします。



指紋認証

指紋認証時画面です。 .



1. 上記画面が表示されると、指紋センサの LED が点灯します。
2. スキャナのガラス面に指を置きます。
3. 指紋表示の下部にある青色のゲージが取得した指紋イメージの品質を表示しています。
4. 指の表面が乾燥していたり、濡れていると認証失敗することがあります。” ADJUST” をクリックして照度を変更することで、認証しやすくすることが出来ます。